

往復・旋回振盪をレバー1つで切替え

機能・仕様一覧
P.369

オプション
P.376

外寸法図
P.539

製品動画
P.ホームページ

振盪機 マルチシェーカー

Shaker MMS-310・3010型



MMS-310



MMS-3010

振盪台は含みません

■操作部



■恒温器への収納が可能
収納対応表 (P.374参照)

■プロトコル例

DNAのサブクローニングの際の
形質転換およびスクリーニング

コロニーを植えつける

ボルテックスして塊を分散させる

細胞をフラスコに移す

250rpmで振盪培養する
(30℃、16~18h)

一晚培養した培養液を培地に移す

230rpmで振盪培養する (30℃、3h)

チューブに移し遠心する

レバー1つで往復・旋回

■20rpmの低速から250rpmまで安定した振盪です。空気の入込みがよく、酵母の前培養や形質転換後のストレス細胞の培養などにも適しています。

■往復/旋回振盪ができます。振盪方法の切替えは前面レバーのワンタッチ操作で簡単に行なえます。

■新設計の振盪機構を採用しているため、従来よりも5db以上騒音値を少なくし、静粛性を実現しました。
※5dbは環境省が告示している地域の区分での騒音値幅1ランク分に相当します。

■振盪機の積算時間がデジタル表示されますので、混合状態の時間による管理ができます。

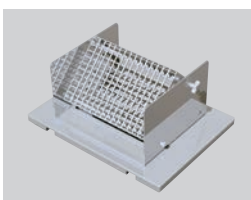
■使用周囲温度範囲は4~50℃です。専用の恒温チャンバー-FMC・FMS型に設置したり、その他の当社恒温器 (SLI・LTI・LTE・FLI型) に収納しての使用が可能です。

※CO₂インキュベーター内での使用はできません。

製品名	振盪機 (マルチシェーカー)	
	MMS-310	MMS-3010
製品コードNo.	190980	190990
振盪方式	往復/旋回	
性能	振盪速度・振幅 20~250rpm・25mm	
機能	振盪速度設定・表示 ボリューム設定・デジタル表示	
機能	安全機能 ヒューズ、モータ過負荷保護回路	
機能	付属機能 振盪積算時間表示 (0.1~999.9h)	
構成	モータ DCブラシレスモータ	
規格	容器架数・振盪台 別売り (P.376参照)	
規格	振盪台許容荷重 約5kg (振盪台含む)	約8kg (振盪台含む)
使用周囲温度範囲	4~50℃	
外寸法(mm)	356W×329(342)D×150H	456W×379(392)D×150H
質量	約14kg	約18kg
電源入力・電源電圧	0.3A、30VA・AC100V 50/60Hz	
価格	¥190,000	¥220,000

※性能は室温20℃、定格電源電圧、50Hz、無負荷時での値です。
※振盪台は付属していません。オプションの振盪台からお選びください。
※許容荷重は使用容器と使用回転数によって異なります。
※()内の寸法は突起物を含みます。
※外寸法には振盪台の高さは含んでいません。

オプション



傾斜振盪台 MMS SLOPE-L型
(MMS-3010・4010型用)

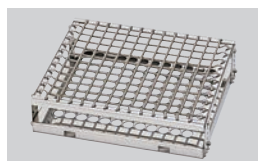
0°または15°~45°(5°刻み)で振盪部を傾斜できる振盪台です。

製品コードNo.252920

価格 ¥65,000

オプション

振盪台、ホルダー (P.376参照)



スプリング式万能振盪台

マルチ振盪台

シート振盪台

遠沈管用振盪台

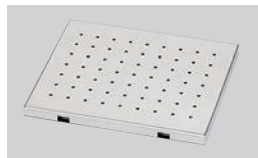
フィットシート

遠沈管用アングルホルダー

フラスコホルダー

フラスコ用アングルホルダー

試験管用アングルホルダー



合成装置	1
電乾気燥炉器	2
恒温器	3
製純造装置水	4
恒低温槽	5
循環低温装置水	6
ト冷ラップ装置却	7
濃縮装置	8
減圧装置	9
乾凍結・噴霧機	10
振盪機	11
攪拌機	12
送液ポンプ量	13
クロマトグラフ	14
滅菌装置	15
研究補助準備機器	16
外寸法図	17